

議 事 録

| | | | |
|------|---|------|----|
| 会議名 | 平成２５年度 第１回 寒川町防災会議 | | |
| 日 時 | 平成２５年７月３１日（水） １０時００分～１１時００分 | 開催形態 | 公開 |
| 場 所 | 寒川町役場 本庁舎３階 議会第１委員会室 | | |
| 出席者 | <p>委員：秋元委員、染谷氏（代理）、佐藤委員、高山氏（代理）、千葉氏（代理）、相原委員、藤原氏（代理）、島津氏（代理）、杉崎委員、木内委員、石井委員、佐々木委員、大澤委員、相田委員、佐川氏（代理）、幡谷氏（代理）、禹委員、笠原委員、島村委員、右城委員、五島委員</p> <p>欠席者：木村会長 事務局：中島危機管理課長、大平主査、工藤主任主事</p> | | |
| 議 題 | <p>（１）寒川町地域防災計画の修正について</p> <p>（２）その他</p> | | |
| 決定事項 | 「寒川町地域防災計画の修正について」の資料の内容等をご確認いただき８月３０日（金）までにご意見をいただく事とした。 | | |
| 議 事 | <p>司会進行・・・中島危機管理課長</p> <p>１ 開会・・・中島危機管理課長</p> <p>２ あいさつ・・・木内委員（副町長）</p> <p>３ 自己紹介・・・上記出席者すべて</p> <p>４ 議事</p> <p>（１）寒川町地域防災計画の修正について</p> <p>大平主査説明</p> <p>では、お手元に配布しております資料１をご覧ください。</p> <p>「寒川町防災会議条例」でございます。本日皆様にお集まりいただきました根拠でございますが、この条例の第２条（所掌事務）に記載のとおり、第１号 寒川町地域防災計画を作成し、及びその実施を推進すること。</p> <p>第２号 町長の諮問に応じて町の地域に係る防災に関する重要事項を審議すること。</p> <p>第３号 前号に規定する重要事項に関し、町長に意見を述べること。</p> <p>第４号 前３号に掲げるもののほか、法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務</p> <p>の第１号と第２号に基づきまして、この度防災会議を開催し委員である皆様にお集まりいただきました。また、裏面をご覧くださいますと、本日現在の「寒川町防災会議委員名簿」でございます。後ほど間違い等がないかご確認いただければと思います。</p> <p>つづきまして、資料２ 寒川町地域防災計画の修正主旨について でございます。</p> | | |

1 現況は、平成23年3月11日発生した東日本大震災を踏まえ、国の中央防災会議で策定された防災基本計画及び神奈川県防災会議で策定された神奈川県地域防災計画が改正され、従前より災害対策が強化された。これに伴い、平成22年3月に修正を行った「寒川町地域防災計画」についても新たな見直しを行い、上位計画との整合を図りながら、修正作業を行う必要が生じている。でございます。

2 地域防災計画の概要は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第42条の規定に基づき、地震、風水害及び大規模な火災等災害全般に関して、総合的な指針及び対策を定めたものであり、これを有効適切に活用することにより、町民の生命、身体及び財産を災害から保護することを目的とし、災害予防、事前対策、災害応急対策、復旧・復興に関する事項、その他必要な事項について、町、町民、防災関係機関等が果たすべき責務、役割等について総合的に定めた町の災害対策の根幹をなす計画である。でございます。

3 地域防災計画の見直しについては、東日本大震災では、国内最大級のマグニチュード9.0の地震により最大震度7を観測した。この地震では、津波により東北地方の太平洋側の市街地や集落が流出し、また、都内では交通機関が停滞し、帰宅困難者が街にあふれる等、東北地方から関東地方にかけての広範囲にわたり戦後最大の被害が発生した。また、本町では、震度5強を観測し、大きな被害はなかったものの、これまでの防災・減災対策について多くの課題が浮かび上がった。

そこで、東日本大震災という未曾有の地震と津波による教訓を踏まえ、今回、特に津波災害対策と帰宅困難者対策を中心に地域防災計画を見直す。でございます。以上が修正主旨です。

つづきまして、資料3 寒川町地域防災計画の修正について でございます。

クリップ止めの資料でございますが1枚おめくりいただきますと寒川町地域防災計画修正についての依頼文章でございます。のちほど修正内容についてご説明いたしますが、本日の会議資料につきましては、一旦、お持ち帰りをいただき、それぞれの関係部署との調整もあるかとおもいますので、お手数ですが8月30日（金）まで、ご意見や修正点を事務局までご提出いただきたいと思います。

なお、さらに1枚おめくりいただくと意見提出用紙がございますので、この用紙もしくは任意の用紙で結構ですのでご回答をお願いいたします。回答方法は、FAX、メールで結構でございます。なお、この意見提出用紙やその外の本日の資料について、電子データが必要な場合は、事務局までお声かけいただきますようお願いいたします。

また、意見がない場合につきましても、その旨ご回答いただきますようお願いいたします。

では、次に地域防災計画修正に伴う新旧対照表をご覧ください。

今回の地域防災計画の修正内容につきましては、町防災対策会議推進会議で内容を検討し、主に津波災害対策と帰宅困難者対策についてを重点的に見直した町の修正案となっておりますのでよろしくお願い致します。

では、具体的に説明いたします。

1 ページでございます。

第1編 総則 第1部 地域防災計画の方針 第2章 本町の特質 第2節 社会的条件 の 1 人口と世帯 につきましては、直近の7月1日現在の数値に変更しました。また、2 土地利用状況、3 建築物、4 道路 につきましては、それぞれ関係部署に確認し、文言の修正等を行いました。

2 ページでございます。

第4章 計画の推進主体とその役割 第2節 防災関係機関の実施責任 の 6 自衛隊 に関する記述です。修正内容としては、自衛隊（陸上自衛隊座間分屯地第4施設群）として、新たに自衛隊の任務内容等の記述を追加しました。

つづいて、第3節 町民等の責務 ですが 修正内容としては、町民の責務としての家庭での備蓄の修正及び「家族防災会議の日」を追加しました。

つづいて、第4節 防災関係機関の処理すべき事務、業務の大綱 については自衛隊の名称を陸上自衛隊第4施設群から自衛隊（陸上自衛隊座間分屯地第4施設群）に変更いたしました。

3 ページでございます。

第2編 地震災害対策 第1部 地震災害対策の計画 第2章 都市の安全性の向上 第4節 津波対策 でございます。修正内容としましては、大津波警報・津波警報の情報の追加したこと。また、項目1. 2. 3については、内容を修正し、第4章・第17節へ移行をいたしました。

つづいて、第3章 災害時応急活動事前対策 第5節 避難対策 の3 避難所の運営でございます。

修正内容としましては、各避難所において「避難所運営マニュアル」が作成されていることに伴う文章の修正でございます。

4、5 ページでございます。

6 帰宅困難者対策でございます。こちらの修正内容としましては、帰宅困難者対策に関する記述として、新たに8項目【（1）一斉帰宅の抑制、（2）帰宅困難者への必要な情報の提供、（3）帰宅困難者への支援、（4）帰宅困難者の把握、（5）一時滞在施設における措置、（6）保護者が帰宅困難となった場合の園児、児童、生徒の保護、（7）県への報告、（8）帰宅困難者の搬送】についての記述を追加いたしました。

つづいて、8 ペット対策についてですが、修正内容としましては、3項目を新たに追加しました。（2）では、飼い主に対する平時からの備えに関する記述の追加。（3）では、ペットへの対応は、避難所運営委員会を中心に対応することの記述の追加でございます。

6 ページでございます。

第10節 緊急交通路及び緊急時の輸送路等の確保対策 でございますがこちらの修正内容としましては、県の指示に基づき、県指定の「緊急輸送道路」と区別するために文言の修正をいたしました。

7 ページでございます。

第4章 災害時応急活動計画 第1節 災害時情報の収集伝達 の 1 地震・津波に関する情報等でございますが、修正内容としましては、情報等の受伝達系統図を変更いたしました。

8 ページでございます。

第2節 災害対策組織の拡充（災害対策本部の設置、動員計画等）の 1 災害対策本部の設置 でございますが、こちらの修正内容としましては、機構改革に伴いまして表中、総務部長を企画政策部長に変更いたしました。

つづいて、第4節 避難所の設置・運営 の （1）避難所の開設 でございますが、修正内容としましては、文章中の「別表」を「町内の小・中・高等学校の体育館等及び寒川総合体育館とし、」と具体的な表現に変更をいたしました。

9 ページでございます。

第5節 保健衛生、防疫、遺体処理等に関する活動 の 1 保健衛生 でございますが、修正内容としましては、資源ゴミを資源物に、（仮称）広域リサイクルセンター等を寒川広域リサイクルセンター等に変更をいたしました。

つづいて、第8節 緊急輸送のための交通の確保、緊急輸送活動 でございますがこちらの修正内容としましては、前段にもでてまいりましたが、県の指示に基づき、県指定の「緊急輸送道路」と区別するために文言の修正をいたしました。

10、11 ページでございます。

第17節 津波災害対策 でございますが修正内容としましては、大津波警報・津波警報発令に伴う対応の大幅な変更で1 津波情報の受伝達、2 河川（相模川）監視、（3）津波注意看板等の整備、（4）津波対策訓練等の実施に関する記述を入れました。

12 ページでございます。

第2部 東海地震に係る事前対策（地震防災強化計画） 第3章 警戒宣言発令時等対策 第12節 緊急輸送対策 でございますが、こちらの修正内容としましても、前段にでてまいりました県の指示に基づき、県指定の「緊急輸送道路」と区別するために文言の修正をいたしました。

最後に13 ページでございます。

第3編 風水害対策 第2部 災害時の応急活動計画 第1章 組織計画 第2節 災害対策組織 でございます。こちらの修正内容につきましては、前段にも出てまいりましたが、機構改革に伴いまして表中、総務部長を企画政策部長に変更したものでございます。

以上が津波災害対策及び帰宅困難者対策を重点的に見直した町の修正案の内容でございます。

つづきまして、資料4 神奈川県地域防災計画（地震災害対策計画）修正の概要 でございますが、こちらにつきましては平成24年4月に神奈川県が県の計画の修正を行った際の概要となっております。今回は参考資料として提供させていただきました。また、平成22年3月に修正を行った、現行の寒川町地域防災計画をお配りしておりますので、皆様には、こ

の現行の寒川町地域防災計画について、さまざまなご意見を頂戴したいと考えますのでよろしくお願いいたします。

以上で、寒川町地域防災計画の修正について の説明を終わらせていただきます。

つづいて

議事の（２）その他でございます。資料５をご覧ください。

寒川町地域防災計画（案）のパブリックコメントの実施についてでございます。

先ほど、防災会議の委員の皆様に対しましてもご意見や修正点についてご回答いただくようお願いをしたところでございますが、広く町民の声を聞くために「寒川町防災会議」として、通常、町が行うパブリックコメントと同様に「寒川町パブリックコメント手続きに関する規則」に沿った方法で実施したいと考えております。

具体的には

１ 概 要

町民の生命、身体及び財産を災害から保護することを目的として災害全般に関して総合的な指針及び対策を定めた「寒川町地域防災計画（案）」について、意見を募集します。

２ 意見募集期間

平成２５年９月６日（金）～１０月８日（火）

３ 対 象

町内在住か在勤または在学の人、町内の事業者、町内で活動する団体の人

４ 資料配付場所

危機管理課窓口、役場１階閲覧コーナー、町民センター、町民センター分室、北部・南部文化福祉会館、寒川総合図書館、健康管理センター、寒川総合体育館、町ホームページ

５ 意見提出方法

所定の用紙または任意の用紙に住所、氏名（団体の場合は団体名と所在地）などを記入して、資料閲覧場所にある意見募集箱へ直接、または危機管理課へ郵送か直接、ファックスまたはＥメールでご提出ください。

６ その他

お寄せいただいたご意見は、内容ごとに整理・分類し、町の考え方とともに後日公表します。個別のご意見に対する回答はしません。

でございます。

以上がパブリックコメントの実施についてでございます。

つづいて、資料６ をご覧ください。

「寒川町地域防災計画」今後のスケジュールについて でございます。

こちらにつきましては、寒川町地域防災計画の完成までの流れを図で示したものでして、皆様方に関係致しますのは、一番上の「防災会議」の欄でございます。

まず、7月が本日の第1回の防災会議でございます。次に8月が先ほどご依頼いたしました8/30までの修正意見の受付となっております。

次に9～10月が皆様から頂戴した修正意見の調整を行いまして、11月の月上旬に修正案を事前配布し、再度、内容をご確認をいただき、下旬には第2回の防災会議を開催したいと考えてございます。なお、第2回の防災会議の開催日時については、決まり次第ご通知致しますのでよろしくお願いいたします。

また、その外のスケジュールとしましては、町の推進会議において資料編の作成を行うことや、その他として10月まで庁内の修正意見の調整を行い、更には、町の部長会議や町議会に諮り、最終的に年内には地域防災計画を完成させ、年明けに神奈川県に対して県の防災会議幹事への意見照会を行っていく予定でございます。

以上がパブリックコメントの実施について と 今後のスケジュールについての説明でございます。 よろしく願いいたします。

質疑（杉崎委員）

新旧対照表1ページ 4道路について 縦貫道路の一部が開通して便利になる。の記述を交通量がふえて便利なる。に修正したらどうか。

4ページ 帰宅困難者対策に関する記述は当町の東日本大震災事で得た教訓が反映されているのか。

7ページ 図の中に町と協定を締結しているレディオ湘南を入れないのか。

11ページ 津波に関する情報伝達手段にツイッターを入れたらどうか。

いずれにしても、3. 11の教訓を生かした町独自の特徴を反映した書きぶりを入れるべきであると思う。

回答 1ページの道路については、修正をいたします。4ページの帰宅困難者対策については、当町の3. 11の教訓をふまえた文章となっております。7ページについては検討いたします。11ページにつきましても検討させていただきたいと思えます。

3. 11の教訓を生かした町独自の特徴を反映した文章については皆様からの意見を伺いこの計画に反映して行きたいと考えます。

質疑（島村委員）

7ページの図にJ-COMをいれたらどうか。

| | |
|-----|---|
| | <p>回答 現在、J-COMと災害時の応援協定の締結に向けて動いているので今後、検討していきます。</p> <p>質疑（右城委員）</p> <p>11ページの図では海事関係者が掲載されているが、7ページの図からは海事関係者が削除されているがどうか。</p> <p>回答 当町には海が無く、実際に海事関係者との情報交換等も行わないため削除しました。</p> |
| 資 料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 出席者名簿 ・ 座席表 ・ 寒川町防災会議条例… 資料1 ・ 寒川町地域防災計画の修正主旨について… 資料2 ・ 寒川町地域防災計画の修正について… 資料3 ・ 神奈川県地域防災計画（地震災害対策計画）修正の概要… 資料4 ・ パブリックコメントの実施について… 資料5 ・ 今後のスケジュールについて… 資料6 ・ 寒川町地域防災計画（平成22年3月修正） |